

お知らせ

資料配布日時

令和4年6月23日14:00

■同時発表先：鳥取県政記者会、島根県政記者会、中国地方建設記者クラブ

境港に日本最大級の防波堤が完成（ケーソン最終函据付）！

～ 境港沖防波堤 総延長3,850m！～

当事務所が昭和43年より54年にわたり整備を進めてまいりました「境港沖防波堤（別添概要参照）」については、令和4年6月30日（木）に防波堤本体となるケーソン最終函を据付けることとなりました。

については、報道機関の皆様へ下記のとおり当日の作業を公開いたします。

記

公開日：令和4年6月30日（木）

公開内容・時間：①ケーソン吊り出し作業（別紙1参照）

作業開始は、午前7時30分～（予定※）

公開場所 境港市竹内町地先 ケーソン製作ヤード（別紙1参照）

②ケーソン据付作業（別紙1参照）

港湾業務艇「はくしゅう」にご乗船のうえ海上からご覧頂きます。

集合時間・場所

午前10時45分 境港市竹内町地先 ケーソン製作ヤード（別紙1参照）

作業開始は、午前11時00分～（予定※）

※作業開始時刻は、前後する場合がございます。

※1 取材を希望される方は、6月28日（火）午前11時までに（別紙2）取材申込書へ必要事項を記入のうえ、FAXで境港湾・空港整備事務所担当者までご連絡願います。

※2 新型コロナウイルス感染予防対策として、来場前の検温と常時マスク着用をお願いします。

※3 「①ケーソン吊り出し作業」と「②ケーソン据付作業」の両方又は一方だけの取材も可能です。

<問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 境港湾・空港整備事務所

TEL：0859-42-3145 FAX：0859-47-0010

事務副所長 徳田 信夫（とくだ のぶお）

技術副所長 笹岡 実也（ささおか じつや）

【境港湾・空港整備事務所 ホームページ】

<http://www.pa.cgr.mlit.go.jp/sakai/>

境港外港地区沖防波堤の概要

【防波堤とは】

外港から押し寄せる波の影響を弱め港や船を守るための構造物(海の中に作った石やコンクリートの壁)である。

【沖防波堤の目的】

境港は昭和30年代頃より港湾貨物量の増加に伴い荷役するための新たな岸壁整備の必要性が高まったが、外港地区は日本海に面し波の影響を大きく受けるため、防波堤が無ければ年間を通じた安定的な荷役作業ができなかった。

そこで、港内を静穏に保ち、荷役作業や航行船舶の安全を確保することを目的とし、昭和43年より沖防波堤の整備を開始した。

【沖防波堤の効果】

境港沖防波堤の整備により、順次、港内が静穏になったため、平成元年には初の国際定期コンテナ航路が就航し、その後平成16年には国際コンテナターミナルが供用開始され、更に平成18年には山陰地方の港湾では初となるガントリークレーンが設置された。

近年では、クルーズ需要の高まりを受けて、令和2年には外港竹内南地区に大型クルーズ船にも対応した岸壁をもつ境夢みなとターミナルが供用を開始した。

境港は平成23年に日本海側拠点港に選定され、平成29年には全国の港の中で最も地域の活性化に貢献した港に与えられるポート・オブ・ザ・イヤーを受賞するなど、山陰地方における物流・人流の拠点として、地域経済を支える重要な役割を果たしている。



出典: 国土地理院ウェブサイト
<https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do#1>



R4. 3. 25 撮影

今回の施工箇所

昭和43年(1968年)	沖防波堤整備開始
① 昭和58年(1983年)	外港昭南地区水深13m岸壁、水深10m岸壁完成
平成元年(1989年)	国際定期コンテナ航路(東南アジア航路)就航
平成7年(1995年)	輸入促進地域計画(境港FAZ計画)承認 国際定期コンテナ航路(中国・韓国航路)就航
② 平成8年(1996年)	外港昭南地区水深7.5m岸壁(耐震)完成
③ 平成16年(2004年)	外港昭南地区水深14m岸壁完成 国際コンテナターミナル供用開始
平成18年(2006年)	ガントリークレーン設置
平成23年(2011年)	リサイクルポートに指定 日本海側拠点港(国際海上コンテナ、外航クルーズ、原木)に選定
平成25年(2013年)	「みなとオアシス境港」登録
④ 平成28年(2016年)	外港中野地区水深12m岸壁完成
平成29年(2017年)	ポート・オブ・ザ・イヤー2017受賞
⑤ 令和2年(2020年)	外港竹内南地区水深10m岸壁完成 境夢みなとターミナル供用開始
令和4年(2022年)	国際フィーダー航路就航 沖防波堤完成

今回のケーソン (防波堤本体) 据付工事について

境港の沖防波堤はこうして作られた！



【捨石投入】防波堤の基礎となるマウンドを作るため割石を投入します



【ケーソン吊り出し】陸上で作られたケーソンをクレーン船で吊り上げて運搬します
 ※ケーソンとはフランス語で「大きな箱」

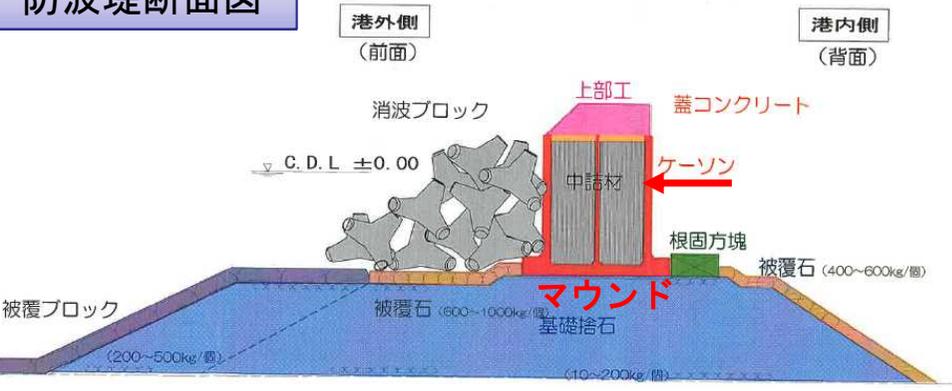


【ケーソン据付】運搬したケーソンをマウンドに据付けます
 クレーン船 (起重機船) 吊上能力 700トン



【完成】ケーソン据付作業を繰り返して沖防波堤は完成しました

防波堤断面図



ケーソンの据付函数 (S43~R4)	全291函 (3,850m)
防波堤総延長のランキング	境港の沖防波堤は日本海側では2番目の長さ [1位は石狩湾新港の4,500m] (当所調べ)



ケーソン吊り出し作業入口付近
(ケーソン製作ヤード)



「境港沖防波堤 ケーソン最終函据付作業」取材申込書

1. 報道機関名

2. 取材者

① 氏 名(代表者) :

連絡先 :

② 氏 名 :

③ 氏 名 :

3. 取材を希望される作業について (いずれかに丸をして下さい)

①ケーソン吊り出し作業のみ ②ケーソン据付作業のみ ③両方

4. 安全用品の貸与希望について (いずれかに丸をして下さい)

①ヘルメットのみ ②救命胴衣のみ ③両方 ④不要

5. 送付先

境港湾・空港整備事務所 徳田 宛

TEL : 0859-42-3145 **FAX:0859-47-0010**

- 1) 取材を希望される場合は、本紙により必ず事前申込みをお願いします。
- 2) 荒天その他の事情により延期・中止する場合は、事前申し込みいただいた担当者様あてに電話にてご連絡します。
- 3) 公開する作業現場では安全確保のため、ケーソン吊り出し作業ではヘルメットを、ケーソン据付作業では救命胴衣を、常時着用願います。
- 4) ケーソン据付作業に使用する船舶には乗船定員がございますので、乗船者は希望の先着順とします。

※ 申込書に記載の個人情報は、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律に則り、厳正な管理により取り扱います。